

シルバー日向山甲

合併記念号

第31号
平成18年3月1日

編集発行

(社)日向市シルバー人材センター

〒883-0021 日向市大字財光寺847番地1
TEL (0982) 52-2200
FAX (0982) 52-3476



笑顔で固い握手 左から高橋理事長、長友事務局長、山本理事長

日向市と東郷町のシルバー人材センターの統合調印式が一月十七日、日向市財光寺のシルバーワークショップで行われた。両市町の二月二十五日の合併と時期を合わせ四月一日を期してスタートさせる。新センターの事務所は現在の(社)日向市シルバー人材センターとし統合後の暫定措置としておおむね一年間現東郷町の社会福祉協議会に窓口業務を担う連絡所を置くことにする。統合調印式は両シルバー人材センターの関係者約五十人が出席、(社)日向市シルバー人材センターの兵頭次長の司会で進行され、宮崎県シルバー人材センター連合会の長友保統事務局長を立会人に(社)日向市シルバー人材センターの高橋彰一郎理事長と東郷町シルバー人材センターの山本一正理事長が協定書に署名押捺固い握手を交わして調印式を終える。

統合調印式

社団法人 日向市シルバー人材センター
東郷町シルバー人材センター

日時 平成18年1月17日(水)
場所 (社)日向市シルバー人材センター

1/17(火)
センター
センター



司会 兵頭次長

議会の委員、事務局職員で視察研修を実施。第二回実務検討委員会を十二月二日に開催し、従たる

昨年十月に統合協議会が発足以来、協議を重ねてまいりましたが、ここにすべての協議を終了し、めでたく統合協定書を締結する運びとなり、大安吉日のこの日に調印式を迎え、ただただ喜びに耐えません。最後までよろしくお願ひ申し上げます。



(社)日向市シルバー人材センター
副理事長
寺原 正仁

開式のことば



- 式次第
- 1.開式のことば
 - 2.経過報告
 - 3.統合協定書調印
(社)日向市シルバー人材センター理事長 高橋彰一郎
東郷町シルバー人材センター理事長 山本 一正
 - 4.立会人署名
(社)宮崎県シルバー人材センター連合会
事務局長 長友 保祐 様
 - 5.記念撮影
 - 6.あいさつ
(社)日向市シルバー人材センター理事長 高橋彰一郎
東郷町シルバー人材センター理事長 山本 一正
 - 7.来賓祝辞
(社)宮崎県シルバー人材センター連合会
事務局長 長友 保祐 様
 - 8.閉式のことば



平成十七年十月四日に第二回日向市・東郷町シルバー人材センター統合協議会を開催し、設置など、承認をいただく。両センターからそれぞれ五名、理事が選出され、協議会が行われ、諸事項を協議していただく。十月十八日、第二回実務検討委員会を開催し、統合の方式など協議された。また先進地視察を行うことが協議会で決まっております。それを受け十二月十七、十八日、熊本県玉名市シルバー人材センターへ協

東郷町シルバー人材センター事務局長
黒木 孝利

統合調印にいたるまでの経緯について



事務所の設置、取引金融機関などについての協議がなされた。合わせて統合調印式にかかる協定書などの審議がなされた。第三回実務検討委員会を十二月十四日に開催し、前回協議した統合協定書、協議書などの再確認を行い、十二月二十二日、両センターにおいて理事会を開催し承認していただいた。第四回実務検討委員会を本年の二月十二日に開催し、統合調印式に伴う協定書、協議書についての確認をし、承認を受け調印式に臨むこととなりました。



(社)日向市シルバー人材センター
理事長
高橋彰一郎

「統合協定書」の確認、調印、固い握手に続き、主催者挨拶

日向市と東郷町が二つになろうとしていることを受け、シルバー人材センターの理念にあるように「互いに助けあつて共に働きあう」、そういう中で生きがいを見つけ何がしか地域にお返しをしようじゃないかという意識で働いている私達にとっては、組織を二つにして仲間の力を発揮していかうじゃないかということで、昨年十月、双方の組織が代表を出し合い協議を進めて二つになる準備を始めました。その間に双方代表の委員の皆様には先進地を視察したり、また事務局の皆様

も実務についていろんな課題がありました。それを実務協議という形で熱心につめていただきました。おかげで二つの形が出来上がり、新たなスタートを迎えることができました。本場にうれしく思いますし、私は日向市シルバー人材センターの理事長として、四月二日から新しい組織としてスタートするセンターの受け皿ということ準備をしていきます。これからシルバー人材センターは二つとなつて、おそらく五百名を超える会員数になり、いろんな事業活動をやっていきます。他の地域に負けない活動ができるのではないかと思いますし、また、東郷町と日向市では特性、地域性、運営に少し違いはありますが、これは力を合わせれば新たな芽が出てくる可能性があります。確信していただきます。これから皆様と一緒に事業展開を提案していきたく思います。会員さん、事務局、発注していただける地域の方々に理解していただけるような活動を組み立てていきたいという意欲でいっぱいです。



統合調印式

統合調印式

(社)日向市シルバー人材センター
東郷町シルバー人材センター

この歴史に残る調印式を皆様と共にできましたことを誇りに思っており、これからの事業活動展開に取り組みたいという決意です。本日ご協力ご支援をお願いしたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。



東郷町シルバー人材センター
理事長
山本 一正

本日は宮崎県シルバー人材センター連合会の長友事務局長をはじめ、関係の皆様ご出席の下、東郷町シルバー人材センターが(社)日向市シルバー人材センターへの編入統合することとして、統合調印式を執り行うことができましたことを心から感謝を申し上げます。ご案内のとおり、日向市と東郷町が平成十八年二月二十五日に合併することから、両センターで統合に向けた協議が進められてきたところでございます。東郷町シルバー人材センターは会員わずか七十名余りと小さな組織で、平成九年三月に設立し、今年の三月で丸九年になります。東郷町シルバー人材センターの事務局は、

東郷町の社会福祉協議会においてのわけですが、センターが設立される際、私は社会福祉協議会に籍を置いていたので、その設立に関わらせていただきました。今回図らずもまた合併に伴いまして、東郷町シルバー人材センターが発展的に解散をし、日向市シルバー人材センターに統合することになり、開設時もあるいは統合に伴う解散時にも関わってきたということ、不思議な縁を感じております。統合後は東郷町から多くの会員の皆さんが日向市シルバー人材センターに登録をし、今まで培われました技能等を発揮していただきたいと願っています。

日向市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と、会員の皆様方のご健勝、ご活躍を祈念申し上げます。簡単ですが挨拶にかえさせていただきます。なお、この合併協議にあたりまして、委員の皆様、関係職員の皆様に大変お世話になりましたことに厚くお礼を申し上げます。ありがとうございます。

来賓祝辞



(社)宮崎県シルバー人材センター
連合会
事務局長
長友 保紘



いつもお世話になり、厚くお礼申し上げます。ところで本日は(社)日向市シルバー人材センターと東郷町シルバー人材センターの統合調印式が滞りなく終わりました。本心からお喜び申し上げます。この統合は、人間社会から言いますと、二つの結婚式ではないかと思えます。花婿が日向市で花嫁が東郷町になると思いますが、結婚式となると花嫁からすると厳しいお婿さんではないのかなとか、やかましい親戚がいっぱいいるのではなかろうかと心配もあるわけですが、そのような心配はこの日向市というお婿さんにはございません。お分かりますが、高橋理事長も非常に人柄の優しい人ですし、兵頭次長も職員の皆さんも、会員のために一生懸命頑張っておられます。また会員の皆様も非常に人柄がよく、すぐに打ち解けてお友達になれるような会員の方向が素晴らしいです。そういうことでこれからは安心して日向市シルバー人材センターで頑張っていたければよろしいのではないかと思います。それから先ほど高橋理事長よりお話しがありましたように、会員数も五百名を超えますし、事業実績もおそらく二億一、三千万の大きなセンターになります。昨年日向市は観光振興元年ということで、馬ヶ背、美々津の町並み、そして若山牧水のふるさと

などを売り出し年間百三十万ほどの観光客を誘致しようという大きな目標を立てておられます。そうすると、環境整備が大事になってくるわけですが、その一役を担うのはシルバー会員の皆様ではないかと思えます。これから少子高齢化で若い人が少なくなり、この地域の活性化には皆さん方の力が一番大事です。どうかこの統合を機にますます日向市シルバー人材センターが発展してまいりますことを祈念いたしましてお祝いのごとばにさせていただきます。本当におめでとうございました。

閉式のごとば

寺原副理事長

両理事長の力強いご挨拶を承り、私も意欲十分です。また長友事務局長様には遠路わざわざおいで頂きありがとうございます。事務局もいよいよこれから本番です。皆さんと力を合わせて頑張りたいと思います。以上で調印式を終了いたします。ありがとうございます。ありがとうございました。

統合調印式までの経過

期日	内容
平成17年 10月4日(火)	第1回日向市・東郷町シルバー人材センター統合協議会(日向市)
10月18日(火)	第1回実務検討委員会(東郷町)
11月17日(木)	統合協議会 先進地視察
~18日(金)	(社)玉名市シルバー人材センター
12月1日(木)	第2回実務検討委員会(日向市)
12月14日(水)	第3回実務検討委員会(東郷町)
平成18年 1月11日(火)	第4回実務検討委員会(東郷町)
1月17日(火)	第2回統合協議会(日向市)

MEMORIAL

東郷町シルバー人材センター



川越キヨ子

日向市と東郷町が統合され、新日向市シルバー人材センターが四月一日誕生致します。お互いに手を取り合い、助け合い、励まし合い、楽しいセンターを築き統合してよかったと思うセンターであればと切に思います。



那須モモエ

東郷町の理事を務めさせて頂いて六年度目となります。今回、統合調印式に出席し貴重な体験ができてとても光榮です。日向市シルバー人材センターは働かなくてなく会員同士の交流活動が盛んであるとこのことで大いに期待しております。



中野 拓郎

はじめまして、この度の合併により、四月より日向市のシルバー人材センターの

会員として仲間入りをさせて頂く事になりました。色々不安もありますが皆さんとの触れ合いを今から楽しみにしています。どうぞよろしくお願い申し上げます。



黒木 力良

調印式も終わり日向市シルバー人材センターの大きな流れに合流しようとしている。今、東郷町会員は大きな夢と一抹の不安が交錯する心境ですが、事務局と共に育んできたシルバー精神で今後更なる努力を重ねたいと思っています。

(社)日向市シルバー人材センター



新田 肇一

二月二十五日、自治体、日向市と東郷町が合併し「新日向市」となるため、私達の日向市シルバー人材センターも東郷町シルバー人材センターと統合することになり、去る一月十七日に統合調印式が県連合役員立会いのもと厳粛に執り行われました。これからは私達の仲間が多くなり、仕事の行動地域も一層広くなります。この統合を機に私達は決

意を新に、お互い会員同士が切磋琢磨し「新日向市民」の皆さんから親しまれる会員になるよう努力したいと思っています。



河埜 睦代

私は、日向市と東郷町の合併により東郷町シルバー人材センターと統合することになり、一月十七日に統合調印式が行われ、私も出席させて頂きました。これからは東郷町シルバー人材センターの方達と共に活動していかなければならないと思うと何か嬉しいような気持ちの引き締まる思いでした。今後は、日向市、東郷町シルバー人材センターの会員が二つになり、全ての行事に力を合わせていきたいと思っています。



生田 涼子

平成十八年一月十七日、シルバーパークプラザにて、日向市・東郷町シルバー人材センターとの統合調印式が行われました。今後は東郷町の会員と仲よく活動できる事を願います。

川越万里子職員紹介



- アンケート項目
- ① 出身地
 - ② 住所
 - ③ 家族構成
 - ④ 趣味
 - ⑤ 夢は？

- ① 財光寺
- ② 東郷町鶴野内
- ③ 4人家族(夫、息子2人)
- ④ 読書
- ⑤ 早く日向市センターとうち解きたい。

はじめまして、日向市と東郷町の統合に伴い、桜咲く4月からお世話になります。

東郷町センターの職員として8年間培ってきた知識、技術を新しい環境で精一杯発揮していく所存です。ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

編集後記

平成の大合併の波に乗り、日向市の日豊海岸文化と、東郷町の森林文化の融合により、昨年まで県下四十四の市町村が四月一日には三十一市町村に生まれ変わります。トして祝うことになる。両市町の合併に伴い両シルバー人材センターも、今後ますますの発展と飛躍を誓って、新日向市シルバー人材センターとしての門出となる。未来に幸あれ M・T

編集委員

- 寺原 正仁
- 福田 チエ子
- 事務局職員
- 兵頭 幸一
- 前田 和久
- 黒木 順子